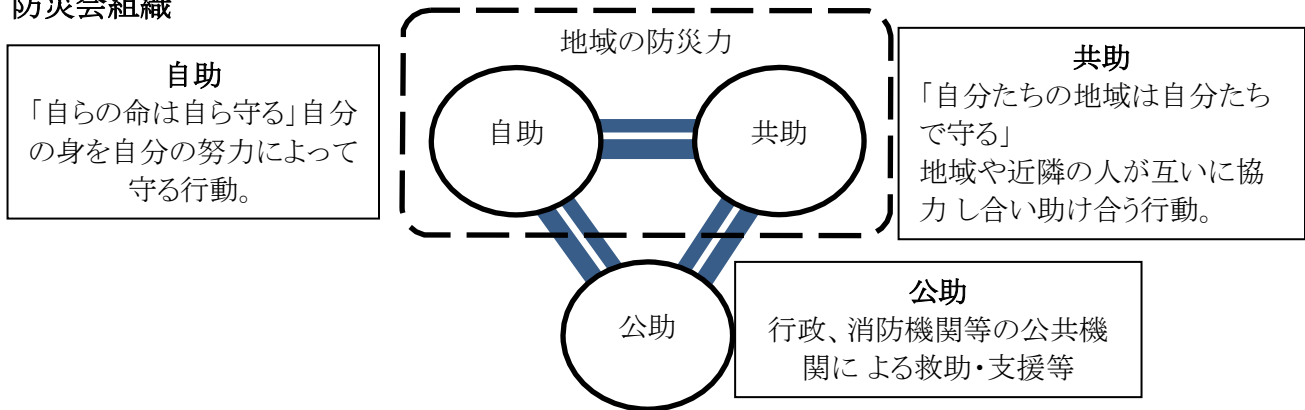


自治会・自主防災会- 災害時活動計画

～みんなで生きのびるために～

2024 年 12 月
茅ヶ崎市浜竹四丁目

防災会組織



災害対策の最も基本となる法律である「災害対策基本法」において、災害対策の基本理念、市町村の責務、住民等の責務が規定されています。

■基本理念 災害対策基本法第2条の2第2項（抜粋）

住民一人一人が自ら行う防災活動及び自主防災組織（住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織をいう。）その他の地域における多様な主体が自発的に行う防災活動を促進すること。

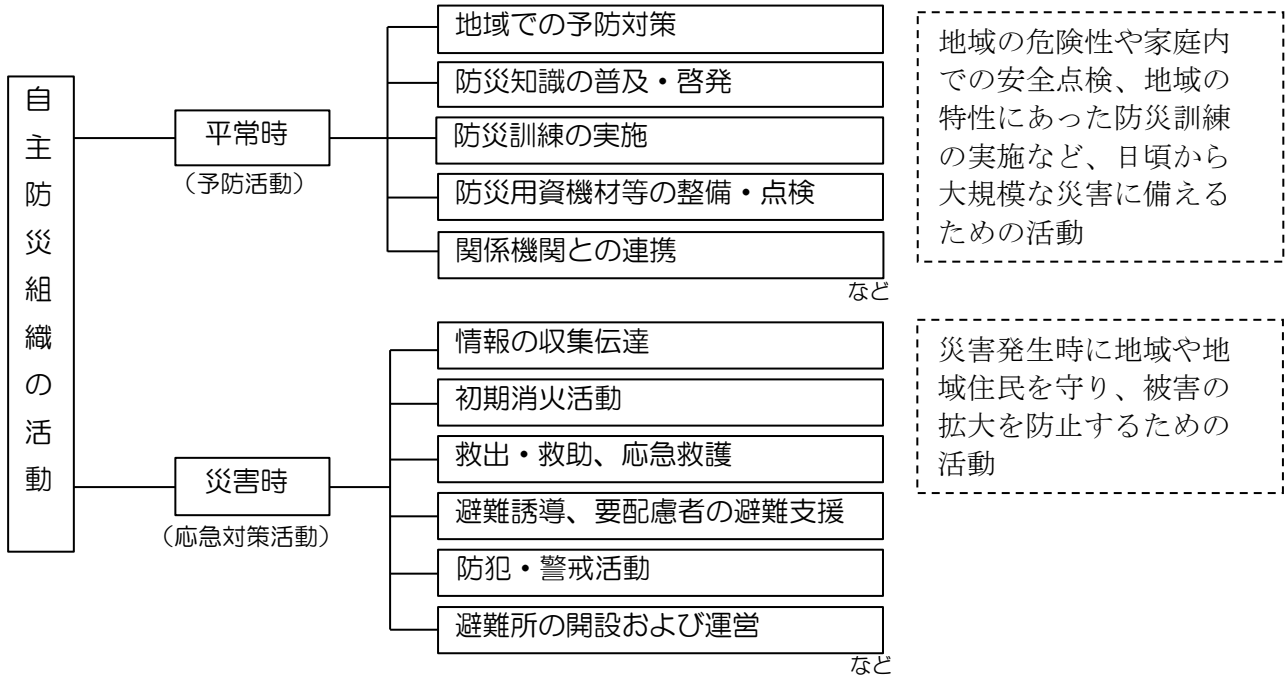
■市町村の責務 災害対策基本法第5条第2項（抜粋）

市町村長は、自主防災組織の充実を図るほか、住民の自発的な防災活動の促進を図り、市町村の有する全ての機能を十分に発揮するように努めなければならない。

■住民等の責務 災害対策基本法第7条第3項（抜粋）

地方公共団体の住民は、基本理念にのっとり、食品、飲料水その他の生活必需物資の備蓄その他の自ら災害に備えるための手段を講ずるとともに、防災訓練その他の自発的な防災活動への参加、過去の災害から得られた教訓の伝承その他の取組により防災に寄与するように努めなければならない。

自主防災組織の主な活動



防災リーダーの役割

防災に関する基本的な知識や技術を身に付けるとともに、地域の安全点検や危険箇所 の把握に努め、日頃から地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の一員として、自主 防災組織の活動を円滑かつ実効性のあるものとするために、地域防災の中核としての役割を担います。

地震災害時の活動計画



時系列	状況と対応	自治会・自主防災会の活動・役割
発生直後	個人の活動が中心(自助) ・自分の身を守る。 ・家族を守り。 ・津波の恐れがあれば避難する。	○自分と家族の安全確保 ○津波警報発令時、緊急避難が必要な時の避難誘導 ○災害時要援護者の避難支援(津波警報時) ○近隣での助け合い(出火防止、初期消火、救助・救護等) ○地域の安全確認
2時間後	地域活動拠点、浜四災害対策本部を立ち上げ。	○兵金山会館が安全で使用可能ならば地域活動拠点として、浜四災害対策本部を立ち上げる。 (兵金山会館が使用不可の場合は松浪コミセンに置く)
数時間～1日後	地域で救援活動にあたる人も含めて、大部分の人が被災者であり、生命の危機、家屋の倒壊、ライフライン等の途絶に対し、自助と地域住民の共助が中心。	○組長への連絡と組長による安否、状況確認依頼(災害時用紙①) ○組長からの安否・状況確認報告を含む情報の整理・分析 ○情報の収集・伝達 ○各種活動の指揮・総括、活動要員の確保および派遣 ・消火活動 ・救出・救助・応急救護 ・避難誘導(主に大規模火災発生時) ・災害時要配慮者の避難支援(主に大規模火災発生時) ・防犯・警戒活動 ○避難所の開設および運営の協力 ○災害対策地区防災拠点(松浪中学校-避難所)への安否確認結果や被災状況の報告と連携(災害時用紙②)
数日間	行政や公的機関による緊急対応や地域住民と自主防災組織による、消火、避難、救出・救助、応急救護、給食・給水等を実施する時期となる。外部から様々な支援活動、人材、支援物資が入ってくる時期でもある。	○避難所の運営 ○給食、救援物資等の配布 ○清掃衛生の実施 ○自治体および関係機関の情報伝達 ○空き巣・窃盗などへの防犯・警戒活動 ○他団体への協力要請 ○災害時要援護者への配慮 ○ボランティア活動のニーズの把握

茅ヶ崎市災害対策本部

災害対策地区防災拠点(松浪中学校)

地域活動拠点(浜竹四丁目兵金山会館)

災害対策本部の組織、役割と責任

	組織	役割・責任	氏名(班リーダー、メンバー)	携帯番号
1	災害対策本部長	災害対策本部の立上げ、参集要否の決定、不測の事態に関する危機管理を行う。 浜四災害時活動計画の発動・解除の宣言	会長 (代行:※)	
	本部長補佐	本部長を補佐し、意思決定をサポートする。	防災本部長 (代行:※に準ず)	
2	災害対策本部メンバー (不在、/	浜四内緊急連絡(各種指示伝達等) 情報班 : 浜四内各種指示、情報伝達と情報収集を行う。避難行動要支援者や要援護者との連絡を含む。	第一副会長 (代行:広報))	
		浜四外緊急連絡(市役所、避難所、消防他)	第二副会長 (代行:防災本部長)	
		総務班 :災害対策実施状況の全体管理、安否確認・被害状況の情報管理を行う。	防災会会計 (代行:書記、民生委員、監事)	
		給食(食料物資)班(兼避難所運営班) :社会インフラ復旧状況の把握、食品、飲料、備品、緊急・復旧物資の調達を行う。	防災会 (代行:子ども部)	
		会計班 :緊急対応期間中の財務・資金管理、会計を担当する。	会計 (代行:会館会計)	
		消火班 :初期消火、類焼防止を実施する。移動式ホースや街頭消火器、家庭消火器、井戸水バケツリレー等を行う。消防隊の連絡、誘導も行う。	防災会 (代行:防災会他メンバー)	
		救出・救護班 :災害時に倒壊家屋等からの救出、負傷者の救護等を行う。医薬品・救急用品の手配も行う。	体育部 (代行:体育部他メンバー)	
		避難誘導・防犯班 :津波以外の緊急事態の避難を誘導する。緊急事態解消後は浜四内防犯・警戒活動を行う。	みつばち文庫 (代行:みつばち文庫他メンバー)	

(※)災害対策本部長の代行順位:第一:防災本部長 第二:第一副会長 第三:第二副会長

災害対策本部の参集要件 at 地域活動拠点

参集候補地	名称	責任者	住所・連絡先
候補1: 参集決定後 30 分以内	兵金山会館	会長(代行:防災本部長)	浜竹 4-6-9 電話番号:58-4767
候補2: 参集決定後 60 分以内	松浪コミセン	会長(代行:防災本部長)	常盤町 22 電話番号:87-8855
候補3: 参集決定後 90 分以内	安全な個人宅:(例)災害対策本部長自宅		

災害対策本部運営に必要な最低要件	<ul style="list-style-type: none"> ● 被災を免れていること/安全な場所であること ● 携帯ラジオ・テレビ等情報収集機器、スマホ、携帯電話、電池式充電器 ● トランシーバー、照明器具 ● 浜四災害時活動計画文書、白板、文具一式、パソコン、プリンター ● 非常食、飲料水3日分程度*人数分、毛布(寝袋)*人数分
------------------	--

浜四「生きのびよう」対応の概略フロー

時間	浜四災害対策本部	組長	自治会員・住民	災害対策地区 防災拠点・避難 所(松浪中学校)
～2 時間	－	－	○各自自分および家族の安全の確保 ○大津波警報発令時は避難 ○火災発生時は初期消火 ○近所の救出、救助、応急救護活動 ○災害時要援護者の安否確認 ○大規模火災発生時にはテラスモール方面神台公園等の広域避難場所へ	－
～6 時間	○地域活動拠点を選定し、災害対策本部を設置・参集 ○浜四災害時活動計画の発動 ○消火、救出、救助、救護活動 ○情報収集・整理 ○組長に情報提供、組内安否確認依頼⇒ ○地域内被災状況の把握 ○安否確認報告集計 ○浜四_地域被災状況報告 1 ↑ ○被災地域内の巡回・広報	組内安否確認 ←組内安否報告 近隣の共助・近助	○ご近所の救助、救出 ○ご近所の消火	○災害対策地区 防災拠点設置 ○地域被災状況報告集計
～当 日	○消火、救出、救助、救護活動 ○地域内被災状況の把握 ○浜四内安否確認 ○浜四_地域被災状況報告 2 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 ○防犯・警戒活動			○避難所の開設および運営
2日 目	○消火、救出、救助、救護活動 ○地域内被災状況の把握 ○浜四内安否確認 ○浜四_地域被災状況報告 3 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 防犯・警戒活動			○避難所の運営
3日 目	○消火、救出、救助、救護活動 ○地域内被災状況の把握 ○浜四内安否確認 ○浜四_地域被災状況報告 4 ↑ ○被災地域内の巡回・広報 防犯・警戒活動			○避難所の運営

付録

災害時用紙 A-1.組長による組内安否確認表

災害時用紙 A-2.組毎安否確認管理表

災害時用紙 A-3.状況（被害・情報）シート

災害時用紙 A-4.状況（被害・対応）リスト

災害時用紙 A-5.状況・対応(被害・対応)マトリックス

災害時用紙 A-10.地域被災状況報告書(災害対策地区防災拠点宛)

災害時用紙 A-11.情報連絡票(災害対策地区防災拠点宛)

災害時用紙 A-1. 組長による組内安否確認表

組長→浜四災害対策本部提出用

浜四 組内安否確認表

日付: 年 月 日 非常時用

この情報は防災会の活動の中で、利用させていただきます。

部 組 組長名:

	世帯主名 (組長自身も記入ください)	確認日時	応答・反応	家屋の被災状況	本人＋同居 全人数(①)	在宅者の 人数(②)	負傷他の 人数(③)	避難行動要 支援者の人 数(④)	域外避難 (⑤)	外出者の 人数(⑥)	内安否未 確認数(⑦)	備考
例	はまたけ しろう 浜竹 四郎	11/19 8:15	あり なし	全壊・半壊・軽 微・火災・なし	4	2	0	0	0	2	0	全員無事けがなし
1			あり なし									
2			あり なし									
3			あり なし									
4			あり なし									
5			あり なし									
6			あり なし									
7			あり なし									
8			あり なし									
9			あり なし									
10			あり なし									
11			あり なし									
12			あり なし									
このページの小計		応答あり										
		応答なし										
13			あり なし									
14			あり なし									
15			あり なし									
16			あり なし									
17			あり なし									
18			あり なし									
19			あり なし									
20			あり なし									
計		応答あり										
		応答なし										

メモ:

災害時用紙 A-2. 組毎安否確認管理表

[illegible]

災害時用紙 A-3. 状況(被害・情報)シート

状況シート

ステータス	報告	対応
	不要	不要
	未	未対応
	済	対応中
		解決済

[illegible]

災害時用紙 A-4. 状況(被害・対応)リスト

状況リスト

ステータス対応
不要
未対応
対応中
対応解決済

No	発生日時	事象	情報区分							場所	内容	ステータス (対応)
			火災	救助	傷病者	道路	建物	その他	情報のみ			
1	8:05	地震発生情報							○	市災対本部 (防災無線)	2019年11月10日(日) 午前8時0分 東京都大田区(都心南部直下地震) マグニチュード7.3 茅ヶ崎市震度6弱 津波不明	防災放送
2	8:45	組長からの組内 安否確認表1							○	兵金山会館 (地域活動拠点)	60組から組内安否確認表提出	集計中
3	8:45	道路閉塞, 延焼火災情報	○ ?			○				浜竹4-x1-y2 A さんから	① 浜竹4-x1-y1 Aさんから北へ行く道がどれも倒壊のため閉塞されているとの連絡 ② 浜竹3丁目方面の火災が北風に煽られ、急速に4丁目方面に延焼中とのLINE、ツイッター情報あり ③ 事実関係を至急調査の必要(2分後、火災延焼情報はデマまたは誤報と判明)	未着手
4	9:00	倒壊・救助 要請		○			○			4-x2-y2 Bさん 宅	① 住宅倒壊、二人閉じ込められている模様。呼びかけには答えられる。 ② 近隣者による救出活動実施中だが高齢者が多く難航中。 ③ エンジン付きチェーンソーとジャッキが欲しい	住民対応中だが難航
5	9:00	道路陥没,組 内安否確認 不可,急病人				○				浜竹4-x3-y3 C さん宅付近	① 液状化、道路陥没、腐食した土管破断、水があふれ道路閉塞 ② 同組の安否確認ができていない ③ Lineで急病人発生の連絡あり	未着手
6	9:15	地区防災拠点(浪 中)からの伝達す べき情報1							○	浪中	市情報1[市内1カ所で火災発生、道路閉塞で消防車出動困難。水道管は半分ほど破壊か]	未
7	9:15	道路閉塞、 ブロック塀 倒壊、人の 被害確認			○ ?	○				浜竹4-5の一部 ～4-9兵金山会 館まで	① 浜竹通りから兵金山会館に至るブロック塀倒壊、道路閉塞 ② 車両、人間通行不可 ③ ブロック塀の倒壊で人が挟まれているか不明	未着手
8	9:20	火災発生	○							1)浜竹4-x4-y4D さん宅近辺 2)浜竹4-x5 Eさ ん宅付近	① 近隣住民が消火器を持ち寄り対応中だが、建物開口部から炎と煙が見え始めた ② 移動式ホースを使いたい(2ヶ所) ③ 消防の出動を要請したい	住民対応中だが難航
9	9:25	家族連絡不 能							○	浜竹4-x6-y6 F さん宅	① 東京の勤務先の夫に連絡不可 ② 横浜の高校の息子の連絡がない ③ 同居の年寄りが行方不明	未着手

災害時用紙 A-10.地域被災状況報告書(災害対策地区防災拠点宛)

地域被災状況報告書(災害対策地区防災拠点宛)

【第 報】

茅ヶ崎市災害対策本部	裏面補足	あり・なし
災害対策地区防災拠点(松浪中学校)	同(松浪小学校)
地域活動拠点(浜竹四丁目兵金山会館)		

自治会・自主防災組織の名称	地域活動拠点の場所
浜竹四丁目自治会・自主防災会	浜竹四丁目兵金山会館
報告日時	(20) 年 月 日(曜日) 時 分 現在
報告者氏名	報告先(宛先)

※数値は、報告時点の延べ数(累積数)を記載(前回報告数を上書き)

被害の概況	人的被害	死者	人	行方不明者:	人	負傷者	人	備考			
	住家被害	全壊	棟	半壊:	棟	一部損壊	棟	床上浸水	棟	床下浸水	棟
	ライフライン被害	電気	軒	水道:	軒	電話	軒	都市ガス	軒	LPガス	軒
	道路被害	場所(1)	状況				車両通行	可・否	歩行者通行	可・否	
		場所(2)	状況				車両通行	可・否	歩行者通行	可・否	
	(その他)										

要援護者数は、「在宅」、「避難所」の人数(世帯数)の内数を記載

地域住民の所在	在宅	人	世帯	在宅に在る要支援者数:	人	世帯	域外避難:	人	世帯
	避難所(中学校)	人	世帯	避難所に避難した要支援者数:	人	世帯	不明:	人	世帯
	地域内の集合・避難場所や外の施設・公園等	人	場所・状況:				人	世帯	
			場所・状況:				人	世帯	

地域の被害状況を把握する上での参考基準とします。(法による被害認定は市が行います。)

■人的被害

死者	災害により死亡した者
行方不明者	災害により所在不明になった者
負傷者	災害により負傷した者で、手当を要する者(重軽傷者含む)

■住家被害

全壊	災害により住家の基本的機能を喪失したもの (補修により元どおりに再使用することが困難なもの)
半壊	災害により住家の基本的機能の一部を喪失したもの (補修すれば元どおりに再使用できる程度のもの)
一部損壊	災害により全壊、半壊に至らない程度の破損 (補修を必要とする程度のもの)
床上浸水	災害により住家の床より上に浸水したもの (土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないもの)
床下浸水	床上浸水に至らない程度に浸水したもの

■ライフライン被害

電気	災害により停電している戸数
水道	災害により上水道または簡易水道が断水している戸数
電話	災害により通話不能となっている電話の回線数
ガス	災害により都市ガスまたはプロパンガスが供給停止となっている戸数

災害対策地区防災拠点記入欄

【災害対策地区防災拠点】				松浪中学校			
受信日時	月	日	時	分	受信者氏名		

[illegible]

(うら面)

管理番号

③【災害対策地区防災拠点(松浪中学校) 処理欄】

対応経過 ①	月 日 () 時 分											
	【内容】											
対応: <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点(浜四)にて対応 <input type="checkbox"/> その他()												
済・継続												

対応経過 ②	月 日 () 時 分											
	【内容】											
対応: <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点(浜四)にて対応 <input type="checkbox"/> その他()												
済・継続												

対応経過 ③	月 日 () 時 分											
	【内容】											
対応: <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点(浜四)にて対応 <input type="checkbox"/> その他()												
済・継続												

対応経過 ④	月 日 () 時 分											
	【内容】											
対応: <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点(浜四)にて対応 <input type="checkbox"/> その他()												
済・継続												

災害発生時の状況

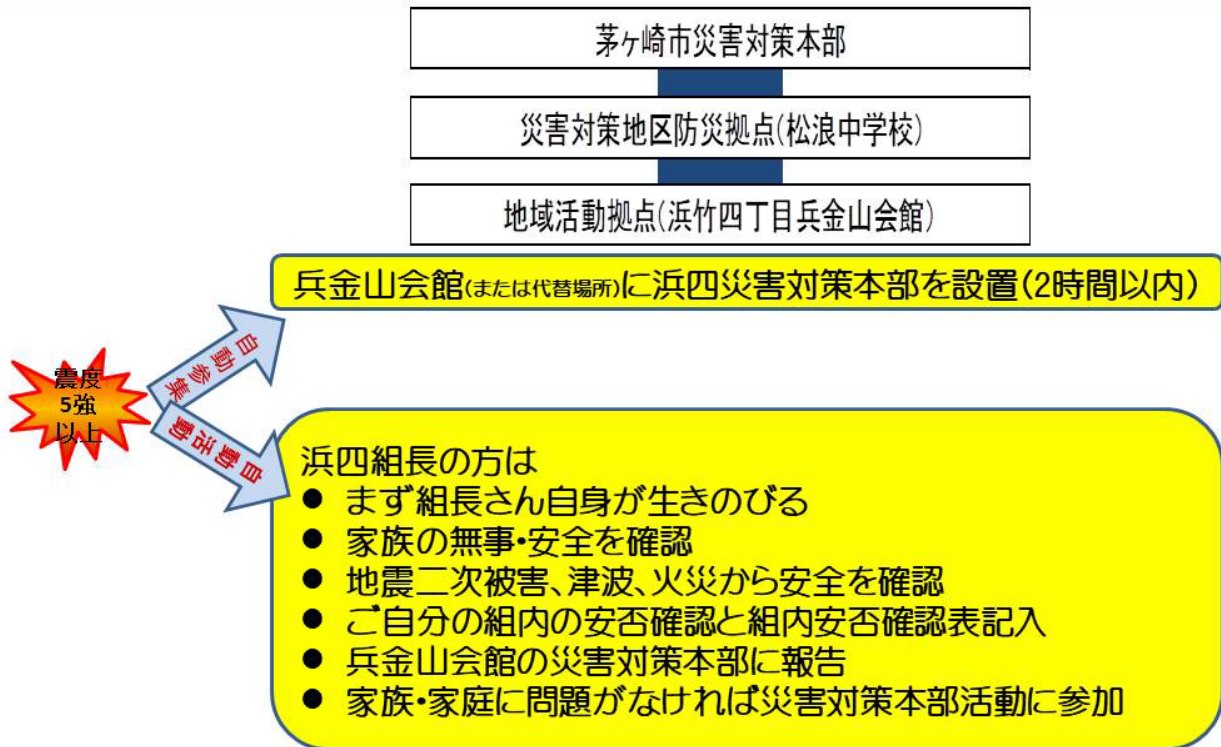
1. 地震・津波

発災日時	____xx(20xx)年 xx 月 xx 日(xx 曜日) 午前 xx 時 x 分
震源	xxxxxx マグニチュード x.x
茅ヶ崎市震度	震度 xxxx
津波	xxxx

2. 気象に関する情報

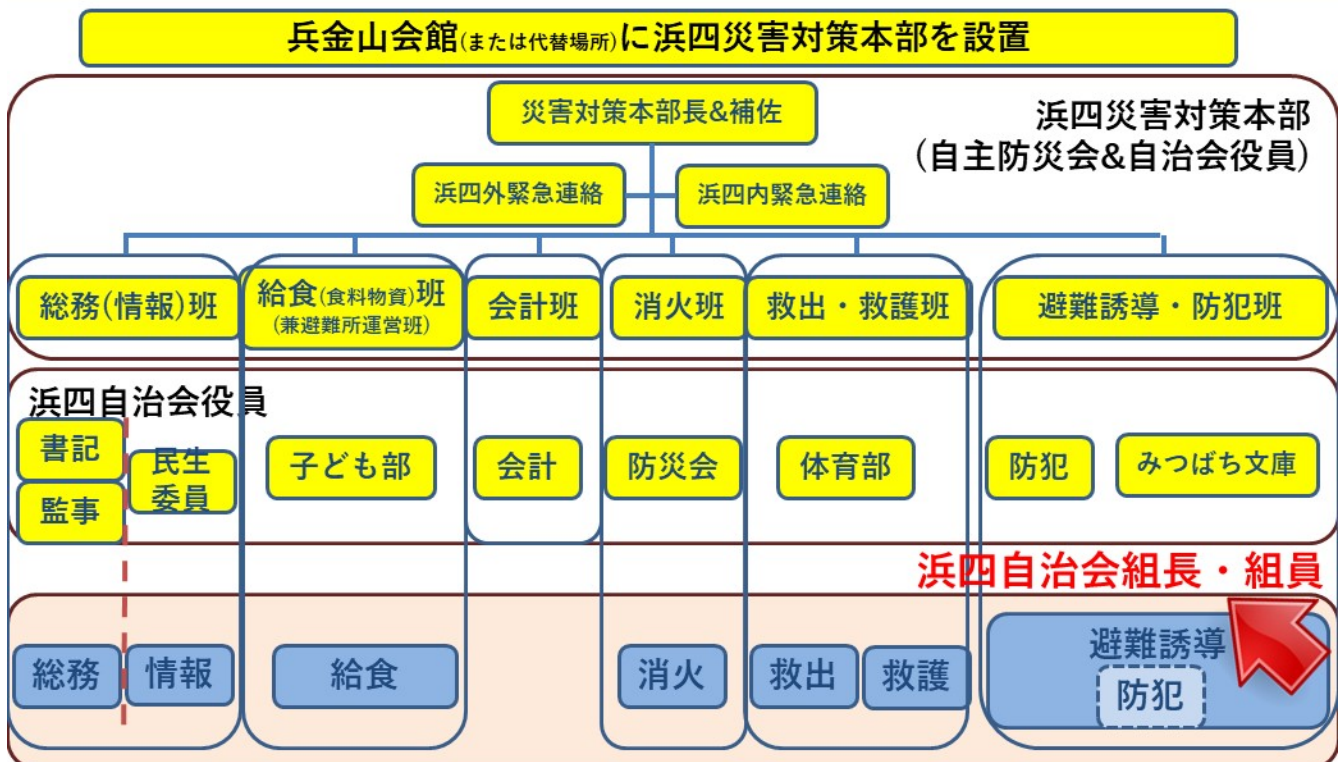
天気
気温 最高:xx℃ 最低:xx℃
風 xxxx x～y m/s

災害発生時の行動と役割



17

災害発生(および防災訓練)時の行動と役割- 3 災害対策本部体制



Copyright 浜四自主防災会2024

各担当の活動内容は主に次のような役割です

平時（平常時）と非常時（災害発生時）

	平 時	非 常 時
総務担当 	○名簿の作成 ○要支援者等の把握	○各担当の活動の把握、本部長報告 ○非常時は情報収集担当と連携し、名簿に従い住民の安否確認 ○問題・対策状況の書き出し、管理
情報収集担当 	○住民への連絡体制、手段の検討 ○情報収集・伝達訓練の実施 ○防災意識の啓発に関する広報 ○公的防災機関との連携確保	○災害情報を住民に対して正確かつ迅速に伝達 ○被害情報を収集し、本部へ報告 ○混乱回避、出火防止等の広報
消 火 担 当 	○家庭の消火器設置推奨、街頭消火器の確認、点検、移動式ホース点検 ○初期消火訓練の実施	○火災発生情報の把握と避難か消火かの判断と住民の誘導 ○初期消火活動(移動式ホースは最低2人必要)
救出救護担当 	○応急手当、衛生知識の普及 ○救命講習への参加 ○備蓄医薬品、救助機材の確保、点検 ○技能、ノウハウ、機材を持った住民・家の把握(例：看護師、油圧ジャッキ等) ○救助用資機材の点検、確保、訓練	○避難誘導担当と連携しての速やかな救出、救助 ※救出活動は危険を伴う場合があるため、二次災害に十分注意 ○負傷者の搬送、応急手当の救護 ○避難・救護所での救護活動への協力
避難誘導担当 	○避難誘導訓練の実施 ○避難路の安全点検 ※危険箇所（ブロック塀、落下の恐れのあるもの）などの確認等 ○避難行動要支援者の把握	○情報収集担当と連携、避難呼びかけ ○災害の状況、津波の情報、風向きから安全な経路を選択しての避難誘導 ○避難行動要支援者の避難確認 ○避難地での安否確認
給食給水担当 	○食料、飲料水、トイレ用品の個人備蓄についての普及啓発 ○物資保管・運搬手段の点検 ○炊き出し用資機材の確保、点検、訓練	○食料や水、救援物資等の受入、配布 ○必要に応じて炊き出し ○避難所(松浪中学校)での避難所運営活動への協力
防犯警戒担当 	-	○非常時に多発する盗難などへの防犯・警戒活動 ○安全になるまでの期間継続 ○要員は適宜シフトし、体制強化する

